びわ博フェス2019

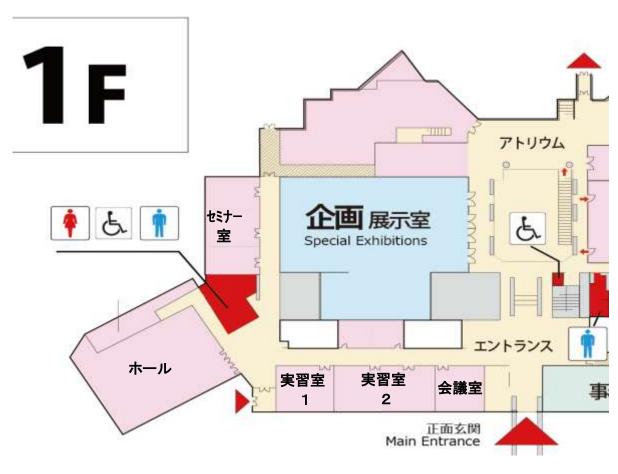
ワークショップ等のご案内…10月19日(土)

- どなたでもご参加いただけます。参加費は無料です(一部観覧券必要)。
- どのプログラムも定員まで先着順でご参加いただけます。
- 実施団体は、はしかけグループ・フィールドレポータースタッフです。

時間	タイトル	内 容	場所	実施団体
10:00 ~12:00	ちこあそ拡大 版inびわ博 フェス	生活実験工房の周囲の自然を活かした親子での自然体験活動と、野点の作法(雨天時は室内で実施)定員20名(6歳以下は保護者同伴)	生活実験工房	ちっちゃなこ どもの自然あ そび(ちこあ そ)
13:00 ~14:50	セミあそび● セミクイズ	折り紙でセミを作って飛ばしたり、セミ各種の形 や鳴き声のクイズに答えたりして、楽しく遊びま しょう。定員なし(未就学児は保護者同伴)	会議室	フィールト゛レホ゜ーター スタッフ
	お魚キーホル ダーをつくろ う!	琵琶湖のお魚をデザインした、プラバンキーホルダーを作ります。自由な色をぬって素敵な作品に仕上げましょう。魚にとても詳しいうおの会会員からの、魚の説明もあります。定員約80名(計3回の入れ替え制、10歳以下は保護者同伴)	実習室2	うおの会
	小さなツリー ハンガーを作 ろう!	ヒノキの小枝をつかって、キーホルダーやかざりをつるせるツリーハンガーを作成します。定員3 O名(小学生までは保護者同伴)	生活実験工房	はしかけ里山の会
13:30 ~15:00	円形織物でお 花のコース ターを作ろう	円形に張ったタテ糸をお花の形に織ってコースターを作ります。デザインは南米のパラグアイのニャンドゥティという刺繍を参考にしました。定員10名(12歳以下は保護者同伴)	生活実験工房	近江はたおり 探検隊
15:15 〜16:15 (受付15:00 から)	アロマハンド トリートメン ト	植物のよい香りのオイルでハンドトリートメント体験をしていただきます。定員16名(4名×4回の入れ替え制、10歳以下は保護者同伴)	会議室	緑のくすり箱
13:00 ~16:30	マイクロアク アリウムで楽 しもう!	顕微鏡やシアターでとっておきの小さくて不思議な生き物たちを紹介します。マイクロシアターに様々な微小生物の顕微鏡写真を掲示します。可能ならば「珪藻マスター」も。定員なし	マイクロア クアリウム (水族展示 室内)	琵琶湖の小さな生き物を観察する会・たんさいぼうの会

※ワークショップの開催場所は下記の地図を参照してください。

※アトリウムで、はしかけ・フィールドレポーターのポスター展示等も 行っています。





びわ博フェス2019

ワークショップ等のご案内…10月20日(日)

- どなたでもご参加いただけます。参加費は無料です(一部観覧券必要)。
- どのプログラムも定員まで先着順でご参加いただけます。
- ・実施団体は、はしかけグループです。

時間	タイトル	内 容	場所	実施団体
10:00 ~12:00	B展示室で ワークシート にチャレンジ しよう	B展示室内の絵図に関連したワークシートにチャレンジして楽しんで頂きます。	受付場所 B展示室前	びわたん
10:00 ~12:00	骨格標本の制 作過程の公開 作業	骨格標本の組み立て作業や洗浄工程の実演などを 行います。定員なし。	おとなの ディスカバ リー(オー プンラボ)	ほねほねくらぶ
13:00 ~14:00	樹冠トレイル と屋外の森の ガイドツアー	5~10名のグループに分かれ樹冠トレイルと屋外展示を散策しながら動植物の説明を行います。所要時間は約1時間。定員30名(6歳以下は保護者同伴)傘をさして歩ける程度の雨なら実施。雨風が強い場合は中止。	受付·集合 場所(総合 受付前) 受付時間 (12:00~ 13:00)	森人
13:00 ~14:50	木ぃホルダー づくり	木材の破片を磨いて、穴をあけ、紐を通してオリジナルの木いホルダーを作ろう!定員50名(10歳以下は保護者同伴)	生活実験工房	ザ!ディスカ バはしかけ
13:00 ~15:00	虫架けの昆虫 観察part2	微小な昆虫をオープンラボにて拡大して紹介、解 説します。定員なし	おとなの ディスカバ リー(オー プンラボ)	虫架け
13:15 ~14:50	紙芝居「びわ この旅」	紙芝居「びわこの旅」を上演し、びわ湖への興味を引き出しながら「生きている琵琶湖」を合唱します。定員30名(7歳以下は保護者同伴)上演時間13:15~、14:15~	会議室	湖(こ)をつな ぐ会
• 10:00 ~12:00 • 13:00 ~15:00	マイクロアク アリウムで楽 しもう!	顕微鏡やシアターでとっておきの小さくて不思議な生き物たちを紹介します。マイクロシアターに様々な微小生物の顕微鏡写真を掲示します。可能ならば「珪藻マスター」も。定員なし	マイクロア クアリウム (水族展示 室内)	琵琶湖の小さな生き物を観察する会・たんさいぼうの会

- ※ワークショップの開催場所は下記の地図を参照してください。
- ※アトリウムで、はしかけ・フィールドレポーターのポスター展示等も 行っています。



